

株式会社アイザックと「災害時における物資の供給協力に関する協定」を締結しました

2月19日、災害等緊急時に迅速な物資の供給を行っていただくため、株式会社アイザックと「災害時における物資の供給協力に関する協定」を締結しました。

今後は、情報交換や災害時に避難所で使用する組立段ボール製ベッド等の供給等において連携・協力してまいります。



問総務課 ㊟(57)4112

損害保険ジャパン日本興亜株式会社と「防災力向上のための協力に関する協定」を締結しました

3月2日、災害時の情報収集や地域防災力向上のため、損害保険ジャパン日本興亜株式会社と、「防災力向上のための協力に関する協定」を締結しました。

今後は、災害時の無人航空機（ドローン）による情報収集や、地域防災力向上に関する情報交換等において連携・協力してまいります。



問総務課 ㊟(57)4112

日本語スピーチコンテストで受賞

2月2日に栃木市で開催された第15回日本語スピーチコンテストにおいて、技能実習生として日本ピストンリング（株）で実習をしている、インドネシア出身のヌルル・ヒダヤさんが国際ソロプチミスト賞を受賞しました。

ヌルルさんは、インドネシアのジャワ島のジョグジャカルタ出身。日本に来てから3年になりますが、野木町国際交流協会が毎週日曜日に行っている「日本語教室」で日本語を勉強しています。

スピーチは「家族へ」と題し、5歳の時に兄が亡くなったこと、15歳の時、ジャワ島の地震で母が亡くなったこと、私たちを育ててくれた父のために家を建ててあげたいと思い、会社で一生懸命働いて、毎月仕送りし、そして去年父に、念願の新しい家をプレゼントすることができたこと、最後に「お母さん、お兄さん、ありがとう。家族は私の誇りです。」と締めくくりました。

ヌルルさんは、日本に来て社会すべてが時間に正確なことに驚いたそうです。インドネシア人も学びたいとのことでした。



問生涯学習課 ㊟(57)4176

みんなでつくる安全安心のまち

「交通安全・防犯・暴力追放市町民大会」が2月1日に野木エニスホールで開催され、交通安全活動や防犯活動などそれぞれの部門で功績のあった個人や団体と、防犯ポスター・地域安全マップで入選した小中学生が表彰されました。

【シルバー交通安全実践コンクール入賞団体表彰】

丸東・朋友クラブ、卯ノ木クラブ、潤島福寿会(ライオンチーム・狼チーム・白くまチーム)

【野木町長感謝状】

◇交通安全功労者

小久保善朗、渡辺和二

◇交通安全功労団体

野木小学校交通安全母の会

◇防犯功労者

佐藤時子、新井明石、加藤勇、加藤美枝子、木村光男

【小山警察署長・小山地区交通安全協会会長連名表彰】

◇交通安全功労者

山口弘二、寺田信子、須田正二、舘野茂男、栗原英一

◇交通安全功労団体

(有)メディカルサービス長沢商会、河合製巧(株)関東事業所、(株)藤本畜産、

(有)爽、(有)鈴木タイル工業所、林精鋼(株)栃木野木工場、(有)すずき

【小山警察署長・小山地区防犯協会会長連名感謝状】

◇防犯功労者

須田邦彦、山野井公子、橋本光之助、石川眞佐子、井手芳穂、舘野義男、大毛達雄

◇防犯功労団体

野木小ひまわりパトロール隊

【防犯ポスター】

◇中学生の部 佳作

南春華(野木二中)、玉越優希(野木中)

【地域安全マップ】

金賞 細川璃子(新橋小) 銀賞 槇島悠里(新橋小)

銅賞 佐野旬希(新橋小) 佳作 江森千夏(新橋小)



消費者行政に関する首長表明

近年、消費者を取りまく環境は、日々、複雑かつ巧妙化しています。消費生活が便利になる一方で、社会的弱者を狙った悪質商法の増加やインターネットに関連するトラブル等、幅広い年齢層にわたって消費者がトラブルに巻き込まれるケースが後をたちません。

町では県消費生活センターと連携しながら、消費生活センター窓口での消費者トラブルの問題解決の助言のほか、被害を未然に防ぐための情報提供や啓発活動また、消費生活講演会の開催などを行っております。

今後も町民の皆様が安全、安心に暮らせる地域社会づくりを目指して、継続的に消費生活相談体制の維持に努めるとともに、消費者トラブルの被害防止に関する情報提供や啓発活動を実施し消費者行政の推進に努めてまいりたいと考えております。

令和2年4月1日 野木町長 真瀬宏子

野木町スキー・スノボ講習会が開催されました

2月1日に福島県のだいぐらスキー場で、野木町スキー・スノボ講習会が開催されました。総勢36名が参加され、各々の習熟度に合わせて町スキー協会と現地インストラクターにより、滑り方を教わりました。

習熟度別に班分けをして、各々のレベルに合わせた講習会となりました。なかなか体験の難しいウインタースポーツも、この講習会をきっかけとして盛んに行われていけばと思います。



問生涯学習課 ㊟(57)4187

第49回野木町工場協会ボウリング大会

第49回町工場協会ボウリング大会が2月7日、小山ゴールドレーンにて行われました。日頃の運動不足解消と各事業所との交流と親睦を図るため毎年開催されています。大会では、各事業所の代表チームが優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

成績は、次のとおりです。

参加11事業所、15チーム、参加者数71名（敬称略）

【団体の部】

- 優勝 杏林製薬(株) A
- 準優勝 (株)乃木鈴建設産業
- 三位 (株)UACJ製箔A

【個人の部】

- 優勝 島津 忠弘 (株)乃木鈴建設産業
- 準優勝 石塚 隼庸 東邦樹脂工業(株) B
- 三位 浅野 純 杏林製薬(株) A

【女性の部】

- 優勝 神谷 めぐみ 杏林製薬(株) B
- 準優勝 高橋 朋香 栃木日信(株)
- 三位 中嶋 久美子 (株)足利銀行



問産業課 ㊟(57)4240



投稿俳句
野木俳句会

【講師吟】

薄氷は水に責められ水になる
石倉夏生

春の雲ならば本当のこと言える
秋元幸治

何もかもわかってくれて古籬
小川鶴枝

寒明けて履歴一行書き足せり
幸田慶三郎

ふらこの童の二人空を蹴り
軽部榮子

ひとり子のおはなしじょう紙雛
小林たけし

マスクしておぼろげなりし顔と顔
竹内律子

枯草のやさしき色を指に巻き
田村行子

観梅やみな美しき個性あり
石川和子

トピックス ～町の話～

バーベキューソースづくり講習会を開催しました！

2月14日、町農産物加工施設でバーベキューソースづくり講習会を開催しました。10名の参加者が協力しながら新鮮な野菜・果実を切ったり、煮たり、ボトル詰めしたりと様々な工程を経て、いろいろな料理のベースとして使える美味しいソースが完成しました。材料の味噌は野木町産を使用して、地産地消にもなった講習会でした。



問産業課 ㊦(57)4151

ミニトマト収穫体験を開催しました！

2月15日、町認定農業者協議会主催により、ミニトマト収穫体験を開催しました。当日は、大人、子ども合わせて27名の参加があり、町認定農業者協議会指導のもと、ミニトマトの収穫を体験しました。収穫体験を通して、農業の大切さを改めて実感し、また、交流を深めることができました。



問産業課 ㊦(57)4151

令和元年度 野木町消費生活講演会が開催されました

2月21日、ホープ館において、一般社団法人栃木県銀行協会専務理事の齋藤隆氏を講師に迎え、野木町消費生活講演会を開催いたしました。

「金融犯罪の手口と対策」というテーマで、特殊詐欺の手口や被害にあわないための対策をわかりやすくご講演をいただきました。大勢の方にご参加いただき、盛況な講演会となりました。



問産業課 ㊦(57)4240

のぎっ子通信

赤羽みちえ



※問い合わせ 野木町役場産業課(57)4175